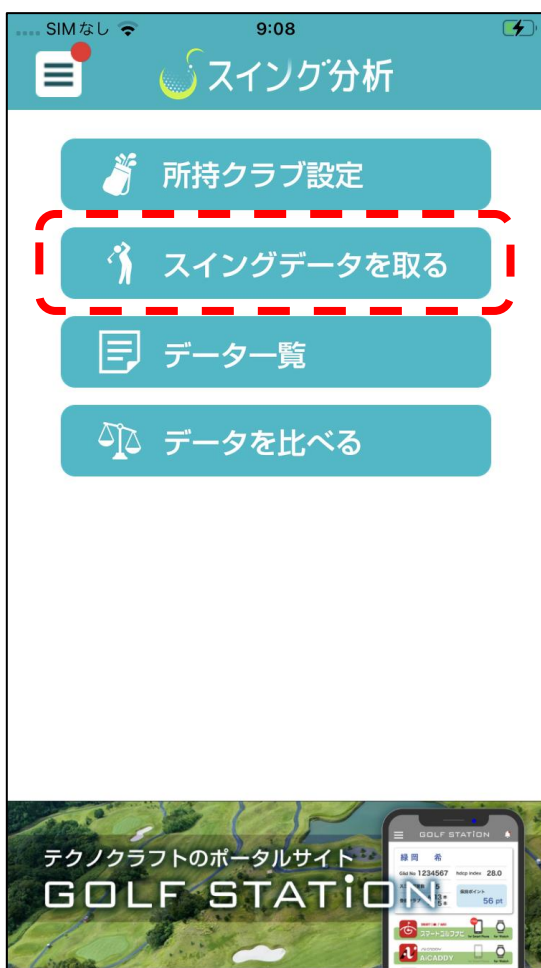


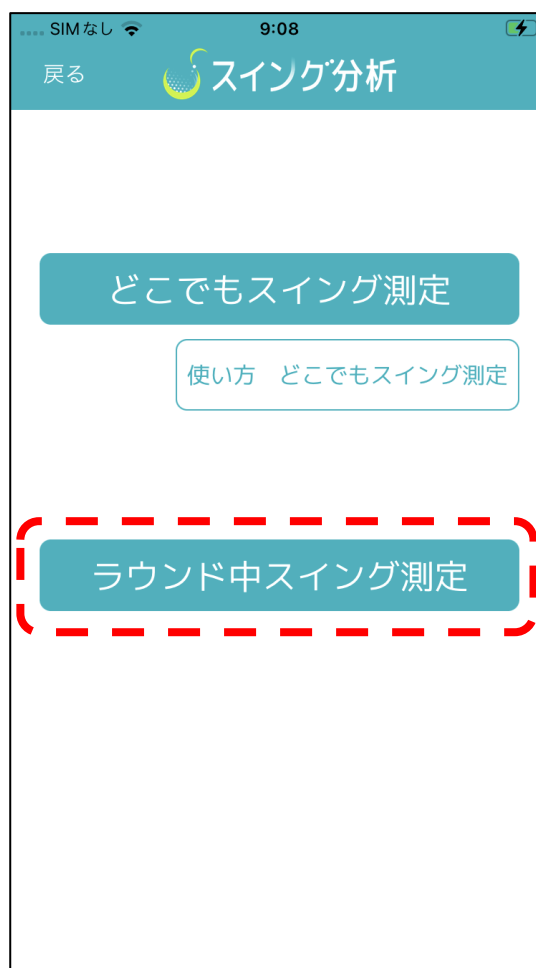


【使い方】ラウンド中にスイングデータを取る

①アプリ起動～ラウンド開始まで



①スマートフォンでアプリを起動し「スイングデータを取る」を選択



②「ラウンド中スイング測定」を選択



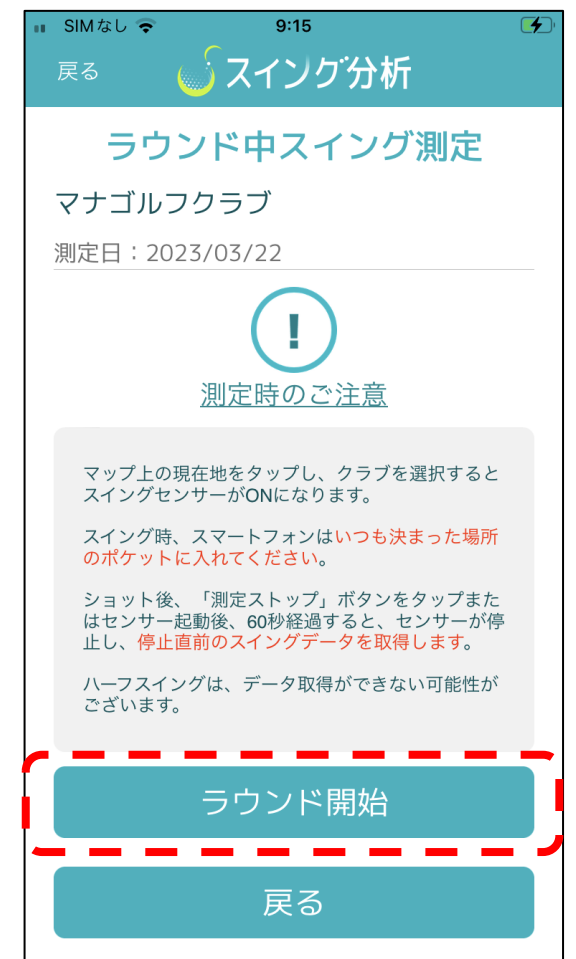
③ラウンドするゴルフ場を選択



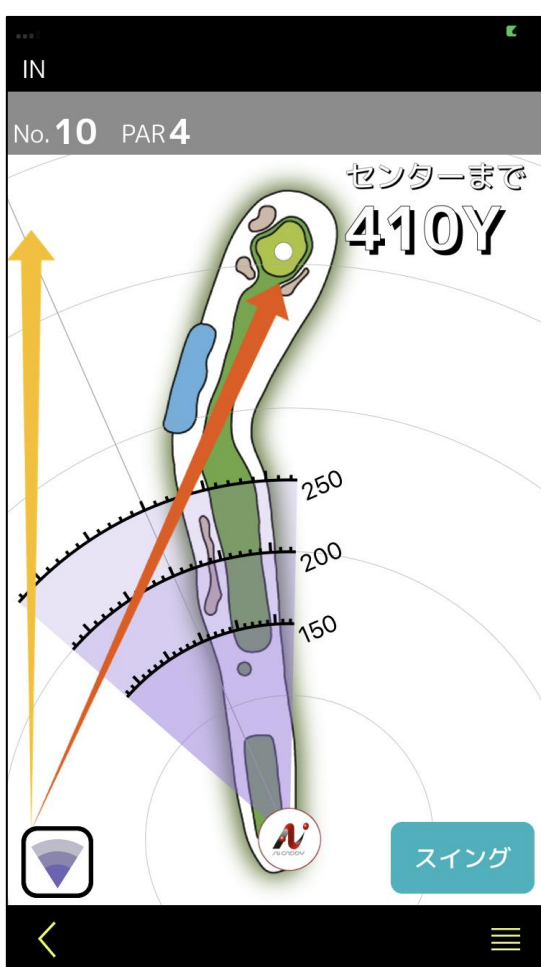
④スマートウォッチで『スイング分析』アプリを起動します。連携が完了すると「OK!」が表示されます



⑤「OK!」が表示されると「次へ」がタップ可能となります



⑥注意事項をご確認のうえ「ラウンド開始」をタップ



⑦スタートコースを選択するとホールマップが表示されます

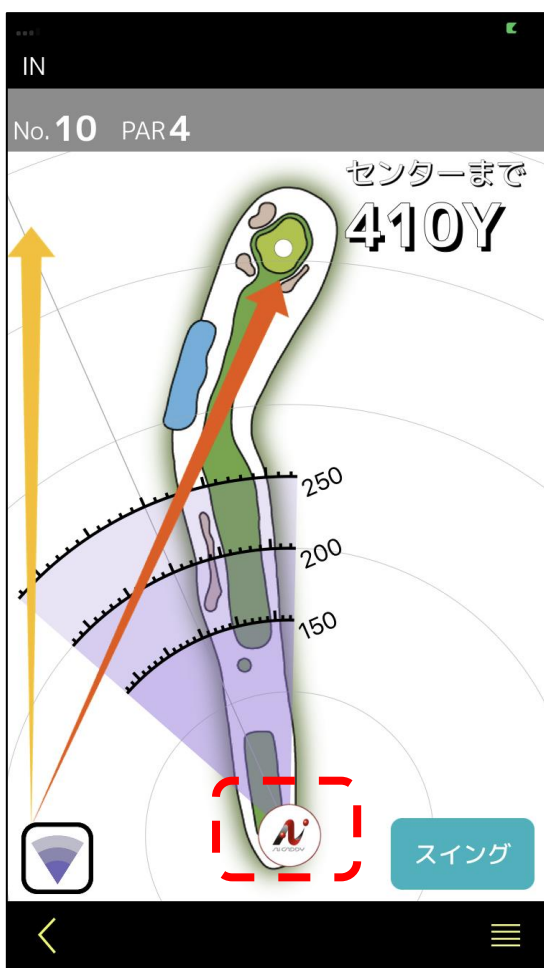
アプリ「AiCADDY」の操作感でスイング測定が出来ます。ホールマップはAiCADDYと同じデータを利用しておりますが、番手ごとの平均飛距離は算出出来ません。おすすめクラブは所持クラブ設定で入力していただいた申告飛距離を参考にしております。



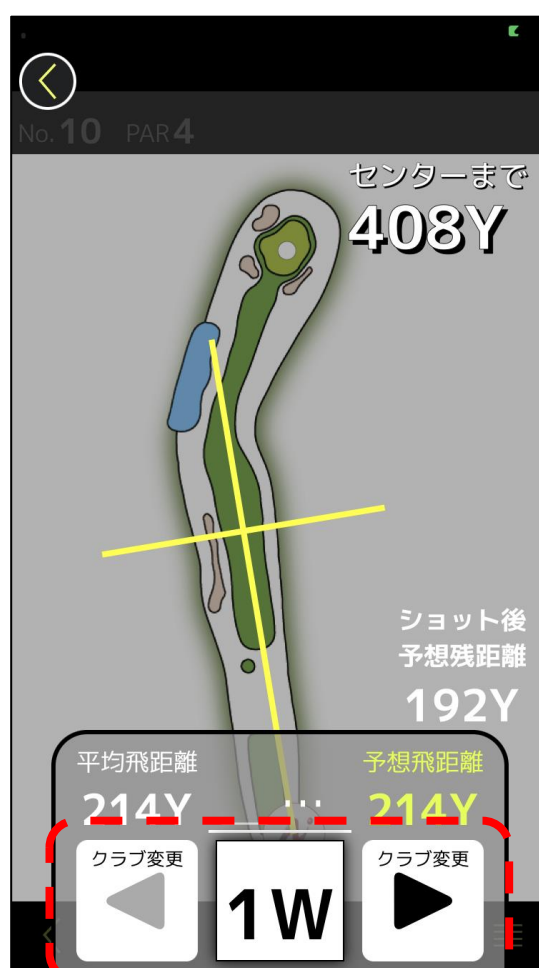
スマートウォッチはセンサーとして利用するためスイング測定の案内のみ表示されます。



②スイングデータとショットデータの取得



⑧現在地アイコンをタップするとスイングセンサーがONになります



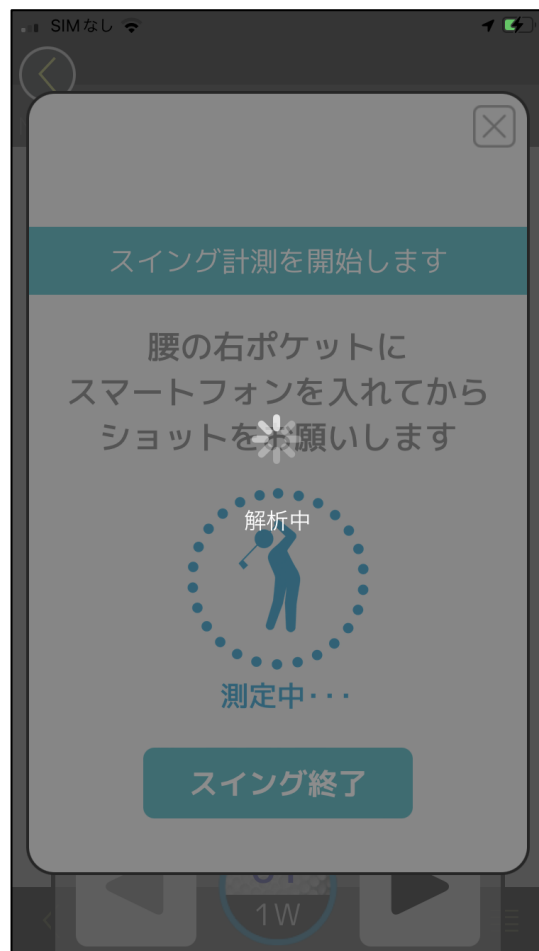
⑨クラブをタップすると使用クラブを確定します。左右矢印で任意のクラブ選択可能です



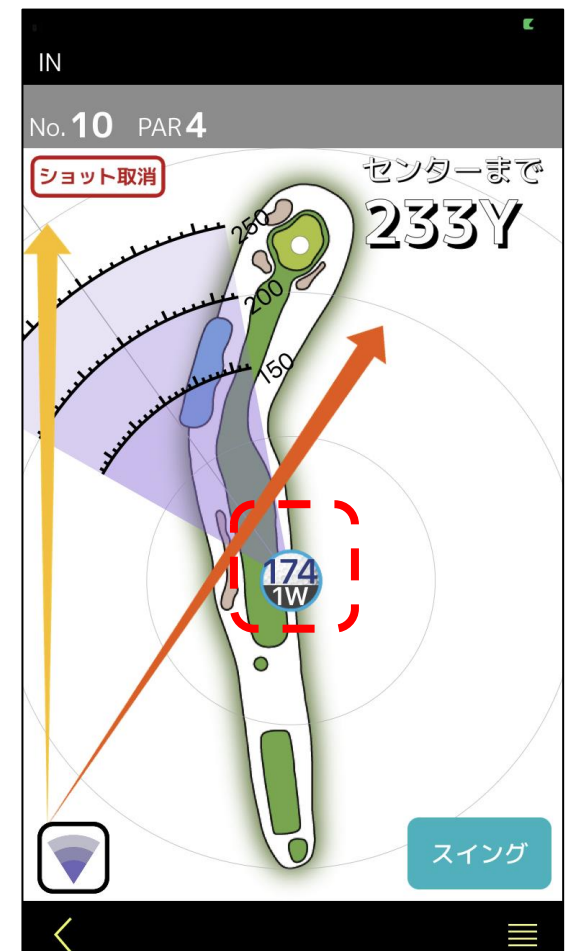
⑩アンジュレーションが記録出来ず（スキップ可能）



⑪この画面が表示されたら、スマートフォンをお尻のポケットに入れてショットします



⑫センサーONから60秒、もしくはスイング終了をタップするとスイングデータ作成をおこないます



⑬セカンド位置まで移動します。現在地アイコンがショット位置からの距離表示になります



⑭⑬でボール近くで現在地をタップすると飛距離を記録します。ショットステータス記録画面となりますので、ステータスとショットラインを選択します



⑮決定をタップでショットデータとスイングデータが記録されます引き続きセカンドショットも同様の操作です



※ウェッジ、パターはスイングデータを取得しません。